

# 公開研究会 景観法 10 年の検証Ⅲ - 景観行政の課題と展望 -

2004 年の景観法の制定以来、約 10 年が経過しました。

この間、550 以上の景観行政団体が誕生して、様々な景観まちづくりが展開されています。この 10 年を一言で捉えるならば、景観まちづくりの裾野を拡げた 10 年といえるでしょう。

今回の研究会では、行政、研究者の立場から講師を招き、景観法 10 年の検証をテーマにしてそれぞれの視点から論じて頂くとともに、持続再生景観小委員会を実施している景観行政団体への調査の中間報告についても話題提供した上で、全員で討論を行いたいと思います。



2015 年 11 月 13 日 (金)  
14:00 ~ 17:15

日本大学理工学部 駿河台キャンパス  
5号館5階スライド室1

## プログラム

- 全体司会：大影佳史（関西大学）
- 記録：栗山尚子（神戸大学）

14:00 趣旨説明 主査：浅野聡（三重大学）

14:05-14:30 景観行政団体に対する調査報告

幹事：志村秀明（芝浦工業大学）  
大影佳史（関西大学）

14:30-16:10 講演

14:30-15:10

講演 1 「景観法の評価と展望」

東京大学先端科学技術研究センター所長 西村幸夫氏

15:10-15:40

講演 2 「江戸川区における景観法の運用と評価」

法政大学大学院政策創造研究科教授 上山 肇氏

15:40-16:10

講演 3 「世田谷区における景観法の運用と評価」

世田谷区都市整備部都市デザイン課長 田中瑞穂氏

16:10-16:25 休憩

16:25-17:15 討論

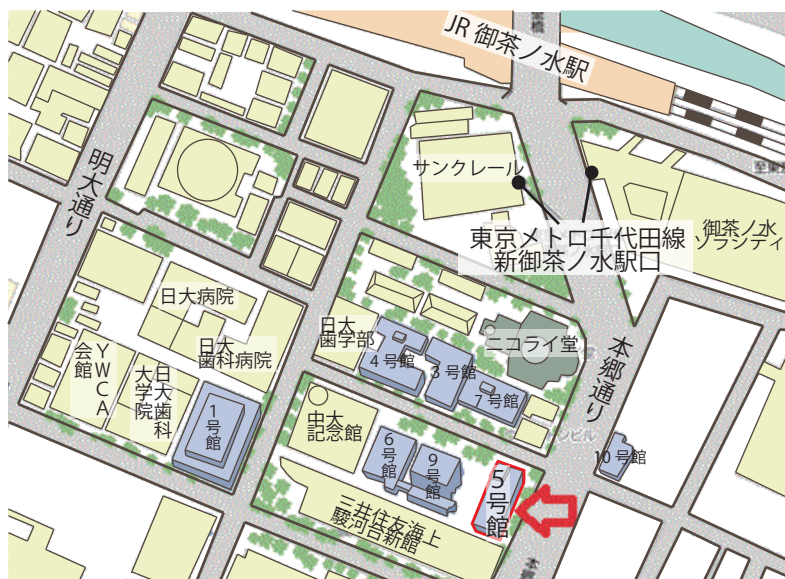
司会：宇於崎勝也（日本大学）

岡田雅代（おかだプランニングラボ）

パネリスト：講演者

嘉名光市（大阪市立大学）

大野 整（都市環境研究所）



## 申込方法

定員 40 名 (先着順)

参加希望者は 11 月 6 日 (金) までに、E-mail で氏名・勤務先・所属・同住所・同電話番号を明記し、下記までお知らせください。

<申し込み先>

持続再生景観小委員会 大影佳史 okage@kansai-u.ac.jp

## 参加費

- ・会員 1,000 円
- ・会員外 2,000 円
- ・学生 500 円

主催：日本建築学会・都市計画委員会・持続再生景観小委員会